

整理番号	28-2	事務事業名	街路樹補植事業		作成部署	建設部土木事務所	電話	内線760
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	齊藤順二	課長職名	高橋孝一	作成日	平成17年6月
事務事業開始年度	H3	根拠法令等	道路法第8条、第16条					
〃 終了予定年度								
事務事業開始のきっかけ(導入当初の目的等)	毎年、風倒木や枯損木となり除却する街路樹が多くあり、都市景観の保持と交通の安全性や快適性確保のため、平成3年度から計画的な街路樹の補植を開始した。							

1 計画(プラン)

上位施策との関連(総合計画での位置付け)	章	高い都市機能を持ち、活力にあふれるまち	(第5章)
	節	道路と交通	(第3節)
	施策	市内幹線道路・生活道路等の整備	(第1施策)
目的(ここから成果指標を導きます)	対象(誰、又は何を)	対象路線を通過する人及び沿道住民	
	意図(何をねらっているのか。対象をどのような状態にしたいのか)	都市景観の保持と交通の安全性や快適性の確保のため。	
手段(ここから活動指標を導きます)	市が行った(行う)事務事業の具体的な実施内容(補助金等の場合は団体等の活動内容)	16年度まで	平成12年度～ナナカマド56本(緑陽通線) 平成13年度～ナナカマド24本(緑陽通線) 平成14年度～ナナカマド85本(緑陽通線)
		17年度	他の政策的事業との優先順位や財政的問題から、次年度以降の対応とする。

2 実施(ドウ)

【事業費の推移】

(単位:千円)

区 分		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金				
	道支出金				
	地方債				
	その他特財				
	一般財源	0	0	0	3,000
	合計	0	0	0	3,000
人件費(概算)	人数(年間)	0.00	0.00	0.00	0.08
	1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
	= ×	0	0	0	720
総事業費 +		0	0	0	3,720

【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		15年度	16年度	17年度(目標)	18年度(目標)
活動指標 (事務事業の活動量や実績)	補植本数	187	630	630	630
成果指標 (目的の達成度を測るものさし)	補植本数	0	0	0	70
	補植率 = 補植本数 / 補植必要本数	0.00%	0.00%	0.00%	11.11%
		0/187	0/630	0/630	70/630
効率指標 (主要活動単位当たりコスト)	1本当たり補植コスト (総事業費 ÷ 補植本数)	0千円	0千円	0千円	53千円

3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等	緑化や都市景観に対する市民ニーズは年々高まっており、都市景観保持のため、街路樹の樹形管理(定期的な剪定)の要望も多くなってきている。
---------------------------------	--

【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	道路施設の一部としての機能保持のため市が行う事業である。	
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	都市景観の保持と交通の安全性の確保を目的としており、市民ニーズも高い。	
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。他の手段や委託化などの可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	街路樹補植については、現在専門業者により実施している。	地域ボランティアなどの協力による実施について検討する。
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない	都市景観の意識向上のため、将来的には、地域住民による街路樹の維持管理を目指していく。	住民参加の余地あり。

【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	風倒被害などによる街路樹の損傷は、毎年発生しており、計画的な補植によって都市景観の保持に努めている。	街路樹の総数は約3万本あり、その多くが大木化してきており、その風倒被害を防止するためには、定期的な管理(剪定など)が必要である。
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	補植方法は、市民協力を得て実施することも可能である。	地域ボランティアなどによる緑化活動として取り組む。

【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法等を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	街路樹の補植については、都市景観の保持の観点から速やかに実施していくべきである。
【2次評価】	判定	今後の方向性等
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	街路樹の補植等については、樹種の選定にも配慮し都市景観保持の観点から実施していく。また、市民による維持管理の方法も今後検討すること。